

煉瓦色のキャンパスで、すばらしい学生生活を

学友会会長・学長 平 川 新

新入生のみなさん、宮城学院女子大学へようこそ。先輩たちも暖かい心をもって後輩を迎えてくださっていると思います。

宮城学院は今から129年前の1886年(明治19年)に創設された学校です。当時は宮城女学校と名付けられていました。来年は創立130周年になります。これほど古い歴史をもつ学校は、全国でもそれほど多くはありません。明治の創立以来、宮城学院は東北の高等女性教育の先駆けとして先進的な役割を果たしてきました。こうした歴史と伝統のある宮城学院に入学された新入生のみなさんには、これからの大学生活を満喫していただきたいと思います。

宮城学院は1980年まで、仙台駅の近くの東3番丁にありました。この桜ヶ丘キャンパスには1980年に引っ越してきましたので、ちょうど35年になります。煉瓦色のあふれる宮城学院のキャンパスは、とても落ち着いた、よい雰囲気を醸し出しています。35年たっているとは思えません。それだけしっかりと手入れをしているからです。だからこそ、年を経れば経るほど、味わい深い建物になっていきます。

それはみなさんも同じことです。この宮城学院のすばらしいキャンパスのなかで学生生活を過ごし、勉学に励み、クラブやサークル活動に励んでください。そうすれば、この煉瓦色の校舎のように、しっかりと落ち着いた、そしてやさしさと知性に満ちた女性になっていきます。卒業したあとも、時がさらに磨きをかけてくれます。それは本学を卒業したOGの方々を拝見すればよくわかります。

このすばらしいキャンパスで、多くのひとと出会い、仲間を作り、語り合い、議論をして、あなたの学生生活を豊かなものにしていってください。